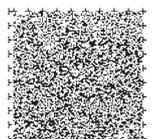


# 日高市民憲章

平成元年10月22日制定

奥武蔵の豊かな自然に恵まれ、  
先人の築いた伝統ある文化の息づく日高市。  
わたしたちは、このまちに生きることを誇りとし、  
心をひとつにして、ふるさと「日高市」を築くため、  
全市民共同の誓いとして、ここに市民憲章を定めます。

- 1 いこいある 緑と清流を 愛します
- 1 ゆとりある 心と体を つくります
- 1 活気ある まちづくりを めざします
- 1 歴史ある 文化のかおりを 高めます
- 1 笑顔ある ふれあいの輪を 広げます



# ふれあい清流文化都市宣言

カワセミが飛ぶ清流のまち

さわやかな緑のまち

伝統ある文化の香り高いまち

人にやさしいふれあいに満ちたまち

日高市は、市民とともに人と人との  
出会いを大切に助け合いながら、  
心に潤いと安らぎを与える  
ふるさとづくりをめざし、  
ここに「ふれあい清流文化都市」を  
宣言します。

平成7年2月26日

## 日高クリーン宣言

### <趣旨>

私たちの日高市をより暮らしやすく美しいまちにするため、一人ひとりが絶えず環境美化について意識を持つことが必要です。そこで、清潔で暮らしやすい環境を創るため、日高クリーン宣言をするものです。

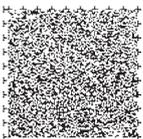
きれいなまち日高、住みよい日高は一人ひとりの心がけ。

みどり豊かな環境を、みんなの力で守りましょう。

いま、ここに日高クリーン宣言をします。

- 1 みんなで協力し自然があふれる日高市にしよう
- 1 自分のゴミは、自分で持って帰ります
- 1 カワセミが、ずっと日高市に残るようにしよう
- 1 ポイ捨てしても大丈夫と思う気持ちを捨てましょう

平成23年11月12日



# 「遠足の聖地」宣言

たくさん子どもたちが遠足で本市を訪れ、  
豊かな自然にふれることで、伸び伸びと成長し、  
豊かな知性や感性を身に付けることができるよう、  
日和田山や巾着田を含む高麗郷一帯を整備します。  
住み続けたい、来てよかった、住んでみたいと  
思っていただけるまちを目指し、  
ここに「遠足の聖地」を宣言します。

平成29年4月8日

埼玉県西部地域まちづくり協議会  
(所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)

## 「ゼロカーボンシティ」共同宣言

～2050年 二酸化炭素排出実質ゼロに向けて～

近年、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの増加を要因とする地球温暖化の進行により、世界規模で自然災害が増加しています。今後、さらなる頻発化、激甚化が予想されており、環境に対する社会の意識や関心が高まるなかで、脱炭素社会に向けた動きが加速しています。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2度より十分低く保つとともに、1.5度に抑える努力を追求すること」とされ、また、2018年に公表されたIPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)の特別報告書においては、「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」とされています。

環境省では、こうした目標の達成に向けて、「2050年に二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らが公表した自治体」を「ゼロカーボンシティ」として国内外に広く発信するとともに、全国の自治体へ表明を呼び掛けています。

このことから、所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市を構成市とする埼玉県西部地域まちづくり協議会では、将来にわたって、健康で安心して暮らすことができる環境を次世代へ引き継いでいくため、5市の特徴を活かしながら、市域を越え、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指すことを宣言します。

令和3年2月15日

